

ノーベル化学賞受賞 白川英樹博士が塾長となり、自然に学び、人間関係を育む
自然探求活動 第12回「科学の泉 - 子ども夢教室」
長野県小県郡青木村にて開催、全国の小中学生より参加者募集

募集期間:2016年2月15日(月)~4月15日(金) / 対象:小学5年生~中学2年生

公益財団法人 ソニー教育財団(代表理事会長 盛田昌夫)は、自然や科学に興味・関心を持つ小学校5年生から中学校2年生を対象に、第12回「科学の泉-子ども夢教室」の参加者を、2月15日(月)から4月15日(金)までの間、全国より募集します。開催期間は、8月7日(日)から8月12日(金)までの5泊6日で、場所は長野県小県郡青木村を予定しています。

「科学の泉-子ども夢教室」は、ノーベル化学賞受賞者の白川英樹先生(筑波大学名誉教授)を塾長とし、夏休み期間中に行う自然探求活動です。全国から集まった約30名の子どもたちが異学年のグループを作り、自然豊かな環境の中で6日間、“自ら考え、行動する”探究活動を行います。また、白川先生が発見した導電性プラスチックの実験(写真=右=)にも取り組むなど、最先端技術も体感いただけます。



本プログラムは、自然や科学に対する興味や関心を深め、自然の不思議を追究する楽しさを味わうことに加え、ここで出会った仲間を通じてより良い人間関係の構築を目指すことを目的としています。

■ 子どもたちが自身が、自然の中から課題を見つけ、調べ、発表する6日間

昆虫や植物などが豊富に生息する自然を探索する中で、子ども自身が課題を探し、その探究方法を自ら考え実行していくのが「科学の泉」の特長です。“与えられた課題”ではなく、“自分たちが疑問に思った課題”への取り組みを通じて、好奇心や創造性を育ててほしいという思いがあります。最終日には活動報告を行い、白川先生より一人一人に修了証書が手渡されます。



昨年は、カエルや沢蟹、トンボなど、水辺生物の生息分布調査、昆虫や水生生物の捕食行動の観察、蜂の生態系を明らかにする実験や蝶の標本づくりなど、自らが考えた研究テーマで、仲間と共に、「よく観察し、記録し、調べ、考える」活動を行いました。

<第12回「科学の泉-子ども夢教室」応募概要>

- 募集期間: 2016年2月15日(月)~4月15日(金) 当日消印有効
- 開催期間/場所: 2016年8月7日(日)~12日(金)/長野県小県郡青木村
- 応募条件: 小学校5年生以上中学校2年生まで(2016年8月時点) ※定員: 約30名
- 応募方法: 指定書類(①申込書 ②推薦書[封印したもの] ③課題作文 ④自己紹介)を財団ウェブサイトよりダウンロードし、郵送でソニー教育財団まで送付
※ご注意: 応募用指定書類のダウンロードは2月1日(月)より可能
- ウェブサイト URL: <http://www.sony-ef.or.jp/sef/spring/>
- 参加費用: 20,000円(現地までの交通費は各自負担)
- 問合せ先: TEL 03-3442-1005
- 応募書類送付先: 〒140-0001 東京都品川区北品川4-2-1 御殿山アネックス2号館

第12回「科学の泉—子ども夢教室」応募要項

【目的】

参加する子どもたちは、塾長 白川英樹先生や指導員、友だちと過ごす 6 日間の中で、好奇心や創造性を育んでほしい。また、観察や試行錯誤などを繰り返し、じっくり追究して疑問を解き明かす楽しさを味わうことで科学に対する考えを深めるきっかけにしてほしいと考えています。

【特長】

- ◎ 豊かな自然にじっくりと浸り、感性を磨いて、好奇心を育む
- ◎ 異学年で構成されたグループメンバーによる力を合わせた取り組み、自立的実践
- ◎ 自分たちで決めた探究課題を数日間にわたり追究する取り組み
- ◎ 白川先生の研究“導電性プラスチック”の実験
- ◎ 白川先生と小・中学校教諭の指導員によるサポート
- ◎ プログラム修了後、同年度・他年度の参加者との交流



【期間・開催地】

開催期間： 2016年8月7日(日)～12日(金)の5泊6日

開催地： 長野県小県郡青木村

※参考：青木村役場ウェブサイト <http://www.vill.aoki.nagano.jp/sights/>

【指導者】

塾長： 白川英樹 筑波大学名誉教授

指導員： 全国の小・中学校教諭

【募集】

募集期間： 2016年2月15日(月)～4月15日(金) ※当日消印有効

応募条件： 2016年8月時点で、小学校5年生以上中学校2年生までの下記条件を満たす方

- ✓ 本人が強く参加を希望し、保護者も本企画の趣旨に賛同している
- ✓ 自然の中での活動や科学に興味・関心がある
- ✓ 5泊6日の異学年での集団生活をする自信がある

※ 過去に開催された「科学の泉」に参加された方は、応募できません。

募集人員： 約30名

応募方法： 下記4点の指定書類をウェブサイトよりダウンロードの上、必要事項を記入し、郵送にてソニー教育財団までお送りください。

(1)申込書 (2)推薦書(封印したもの) (3)課題作文(400字以内) (4)自己紹介

※詳しくは <http://www.sony-ef.or.jp/sef/spring/> をご覧ください

(応募用指定用書のダウンロードは2月1日(月)より可能)

※推薦書の記入者は、校長・現担任・前学年の担任など本人をよく知る先生にお願いします

参加費用： 一人20,000円(食費や教材費を一切含みますが、現地までの交通費は自己負担)

選考日程： 第一次選考(書類)は5月中旬結果発送。第二次選考(面接)は、5月28日(土)、29日(日)、東京にて実施予定。6月中旬 結果発送

※ 面接会場までの交通費は自己負担

※ 第一次選考合格者には結果と共に面接日時をお知らせします

◆ 応募についての問い合わせ、申込先：TEL 03-3442-1005/FAX 03-3442-1035

〒140-0001 東京都品川区北品川4-2-1 御殿山アネックス2号館

公益財団法人 ソニー教育財団「科学の泉」担当 宛

【参考日程】

- 1日目： 開校式、白川先生によるお話「自然に学ぶ」、レクリエーションなど
- 2日目～5日目： 自然探究活動、導電性プラスチック実験など
- 6日目： 活動報告会、閉校式、白川先生より修了証の授与
※日程は変更になる可能性があります

■ 修了後の仲間たちの交流

「科学の泉」では、活動修了後も、これまでの参加者が集い、毎年3月に交流会を行っています。ここでは、その年度に行われた「科学の泉」での探究活動、各自で行っている研究活動、興味を持って取り組んでいることなどを皆で共有し合い、将来の励みとします。

同年度に参加した塾生だけでなく、異なる年度に参加した塾生の話も聞くことができます。開催は10回を超え、初期のメンバーは社会人や大学生になりました。



現在、交流会の企画や運営は、「科学の泉」修了者が中心となって行っています。交流がより活発になるようにと卒業生が発案した交流誌「科学の森」は、今年も卒業生の手により編集され、第7号が発行されるなど、交流の輪が年々広がっています。

～塾長 白川英樹先生から、未来を担う子どもたちへ～



皆さんは小学校や中学校で国語、社会、算数(数学)、理科など、色々な教科を勉強していることでしょう。その中で皆さんが大好きな理科(科学)は、自然と深く関係した教科です。人間は太古の昔から自然と親しむことにより、自然から多くのことを学び、色々なことに応用してきました。

動物や植物などの生物、光や音、電気や磁石、地球と宇宙など、皆さんが学校で学ぶ理科は、すでによく分かったことだけですので、自然はもうすっかり明らかにされてしまったと思うかも知れません。しかし、実際には未だ分からないことの方がはるかに多いのです。その証拠に、新しい発見や発明が新聞やテレビなどで次々と報道されています。新しい発見や発明のチャンスは次世代を担うあなた方にもあるのです。

そのためには自然に親しみ、自然をよく観察することが大切です。観察したことを、ありのままに記録することも大切です。そして、記録したことを図鑑や辞典などでよく調べてみることも大切です。そうすることによって、これまで多くの人が見逃していたことを見つけたり、学校で習ったことが間違いであったりすることが分かるかも知れません。

「科学の泉—子ども夢教室」での5泊6日の体験が、文字通りの夢ではなく、将来への飛躍のきっかけとなることを願っています。

〈 本件に関するお問合せ先 〉

〈一般の方〉

公益財団法人 ソニー教育財団
担当 山下
〒140-0001 東京都品川区北品川 4-2-1
TEL:03-3442-1005 FAX:03-3442-1035
<http://www.sony-ef.or.jp/>

〈報道関係の方〉

株式会社ブレインズ・カンパニー
担当 越水、荒川
〒107-6033 東京都港区赤坂 1-12-32
アーク森ビル 33F
TEL:03-3568-3844 FAX:03-3568-3838